

「Re:維新ブランド」紹介コーナー

Re: 維新

山口から再び維新を！

「Re: 維新ブランド」とは、当所商業部会が、山口にゆかりのある特徴的な商品・サービスを通して、全国に元気を発信する山口発のブランドです。昨年5月号からスタートしたこのコーナーでは、Re: 維新ブランド参加登録事業者とその認定商品を紹介していきます。



サンドブラスト工房 るり・あーと

代表者：小山 祐和

住 所：山口市小郡下郷 1403-10（山口銀行大正町出張所前）

電 話：083-972-1407

ホームページ：http://www.ruriart.com

JR 新山口駅近くの大正通りの一角に、昔懐かしい昭和の風情を残す「るり・あーと」の小山さんを訪ねて、サンドブラストや今後の方向性をお尋ねした。



Re: 維新ブランド登録商品 ガラスの箸置き「花筏」
(ペア2,160円 5個セット5,400円)

Q サンドブラストとはどんなもので、この仕事を始めたきっかけは？

サンドブラストとは、圧縮空気で砂を吹き付けて、表面を削り、文字や絵を表現する技法のこと。ガラスの他、木や石、金属、革、デニムなどさまざまな素材に加工が出来るものを言います。

大手電機メーカーを辞した後、姫路のサンドブラストの先生との出会いと、サンドブラスト加工受注の営業でお会いした岡部商業部会長との巡り合わせが現在の自分を作ってくれたと考えます。

また、現在の小郡での創業は、10年前の山口商工会議所小郡支所の「空き店舗対策」が後押ししてくれました。

Q 「Re: 維新ブランド」に参加されての感想は？

2012年2月に山口市「第4回やまぐち ACS 賞」を受賞したことが、一つの転機となって、岡部部会長のお薦めもあって参加しました。

現実の商売という厳しい世界に携われている人々と触れ合って、大いに参考になる点があります。

また、この「Re: 維新ブランド」は、単純に「販売」のみを追求するものではなく、「維新の精神」や仕事の取り組む姿勢から始まっているメンバーであることが素晴らしいと思います。

結成して3年目を迎えて、自分自身としても、原点に戻る必要があるかもしれません。

Q 今後の自身のお仕事や「Re: 維新ブランド」の展開については、どんな思いをお持ちでしょうか？

ACS 賞受賞後、様々な分野の方とコラボして、誰も見たことがないような面白いものを作りたいと考えています。来年の大河ドラマ「花燃ゆ」の主人公「文」のキャラクターを使用した商品も検討中です。

また、鎌倉市から始まった「ファブラボ」を山口市に作るとうとする計画も素晴らしいことだと思います。山口のモノづくりの原点として必要だと思います。

「Re: 維新ブランド」は、山口の新たなモノづくりに対する触媒の要素を持ち合わせた運動と考えています。

「志」に賛同される方は、どしどし参加すべきだと思います。



布・デニム・革・ガラスに施されたサンドブラスト商品の数々